

2020年2月3日

各位

アイスタディ株式会社

(東証第二部：2345)

アイスタディ、EAGLYSと連携して「秘密計算スペシャリスト養成コース」制作検討開始

アイスタディ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴、以下「アイスタディ」）は、秘密計算技術およびAI技術に関する研究開発を行い、ICT SPRING EUROPEを含む海外・国内の代表的なイベントで最優秀賞を受賞するなど、グローバルに高い評価を得ている研究開発（R&D）企業、EAGLYS株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：今林広樹、以下「EAGLYS」）と提携し、データを暗号化した状態で解析を行える「秘密計算（セキュア・コンピューティング）」技術に関するスペシャリスト養成コースの制作に向けコンテンツ検討を開始いたしました。

■秘密計算の有用性とコンテンツ提携の背景

AI・ビッグデータ解析技術の進展に伴い、多くの企業でさまざまなデータ活用が検討されています。一方、個人情報や機密データの漏洩懸念により、データ共有やクラウド活用は常にデータセキュリティが大きなハードル（コスト）となっています。そのため、AIプロジェクトはPoC止まりや、企画倒れとなるケースもあり、データ活用と保護の両立は大きな課題とされていました。

秘密計算技術は、データ活用と保護を両立する新たなテクノロジーとして近年注目をされています。例えば、日本経済団体連合会「Society 5.0を実現するデータ活用推進戦略」（2017年12月）においては、「（一部抜粋）セキュリティ技術に関しては、データ流通および活用に対する過度な拒否反応を防ぎ、かつ国民の安全・安心を担保するためにも、関連分野の技術を持つ企業が協力し、秘密計算や高度な暗号化等の安全管理に関する技術をデータ活用におけるわが国の重要インフラのひとつととらえ、開発・展開していくことも望まれる。」と明記されており、今後の有用なインフラ技術としての実装が期待されています。現在は、EAGLYSをはじめ、各社による秘密計算の社会実装が進んでおり、今後の本技術のさらなる研究開発やアプリケーション応用の重要性が増していますが、それを担う人材が不足しています。

そこで、アイスタディは先端IT技術分野のラーニングコンテンツを通して、AIと秘密計算の研究開発を進めるEAGLYSと連携し、秘密計算（セキュア・コンピューティング）技術のスペシャリスト養成コースの開発検討を開始いたしました。

■「秘密計算」技術に関するスペシャリスト養成コースについて

- ① コース形式（オンライン完結型、またはオンラインと集合研修を組み合わせたオンオフ複合型）
- ② コース体系（「Basicコース」から提供開始。今後「Advancedコース」の提供を検討）
- ③ 提供開始予定（2020年夏季予定）

【コースの特徴】

AIエンジニアやSE等の開発経験者向け「Basicコース」と、技術の理論から実装レベルの上級者向け「Advancedコース」を検討しております（今後、変更の可能性もあり）。「Basicコース」では、ITコンサルタント、DX推進者や事業企画者などの開発を発注するビジネスパーソンでも知っておくべき内容を含め、提供していきます。

Basic コース 第一回 (イメージ)

- 秘密計算が社会的に注目される背景
- セキュリティのパラダイムシフト
- 秘密計算と従来の暗号技術との違い
- 秘密計算の今後のポテンシャル
- 秘密計算がもたらすビジネスへの付加価値
- 等

■ EAGLYS について

EAGLYS は「安全・信頼あるデータの流通・処理基盤の提供を通して、企業のデータ活用を促進する」ことを目的に、秘密計算技術を活用したセキュアコンピューティング・プラットフォーム「DataArmor® (データアーマー)」の研究開発、および金融・製造・医療・マーケティングといった領域で用いられるプライバシーデータや機密情報のデータ解析・AI 技術の研究開発を行なっています。秘密計算とは、データを暗号化したまま復号することなく（生データに戻すことなく）処理できる技術であり、DataArmor®は本技術を活用し、暗号化状態でのデータ集積からデータ解析（統計解析、機械学習・ディープラーニング等の AI 処理）まで可能にした自社開発ソリューションです。

【アイスタディ株式会社】

商号： アイスタディ株式会社

URL： <https://www.istudy.co.jp/>

【EAGLYS 株式会社】

商号： EAGLYS 株式会社

URL： <https://eaglys.co.jp>

【報道関係のお問い合わせ先】

アイスタディ株式会社 ラーニング&コンテンツ推進部 TEL : 03-6427-7380